

## アカウンタビリティとプレゼンテーション

### 開催趣旨

～相手に論理的にわかりやすく伝える技法～

社会環境の変化に伴い、大学におけるステークホルダーに求められる説明責任の重要度は高くなっています。これからの大学を担う中堅職員の方々は、学生、教員、保護者や外部機関の方々との折衝や業務説明において、合意を形成するための説明力の向上が必要です。そこで、大学職員に求められる説明責任を論理的思考、論理的表現の両方からのアプローチにより、情報をわかりやすく整理、把握し、的確にコミュニケーションできる資質を養います。

- ①ステークホルダーに納得してもらうための論理的思考を用いた説明のあり方を習得し、職員の資質を高める。
- ②学生、教員、外部機関の方々にわかりやすく説明出来るための技法を学び、相手との合意形成を培う表現法を身につける。
- ③大学内外でのプレゼンテーションにおいて、相手に大学の考えを明確に伝える伝達法を体得する。

### 主な対象

中堅以上の大学職員

※上記の方を優先しますが、定員に余裕があればどなたでも参加していただけます。

### 開催日時

2012 年 8 月 8 日 (水) 9:45～17:15

### 会場

キャンパスプラザ京都 2 階 第 2 会議室 (予定)

### 募集定員

16 名 (大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先/先着順)

※参加の可否は確定次第、ご連絡いたします。

※参加者が 14 名未満の日については不開講となる場合がありますので、ご了承下さい。

### 参加費用

加盟大学・短期大学 11,000 円

非加盟大学・短期大学 18,000 円

※お支払い方法等につきましては、改めてご案内いたします。

※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

## 申込方法

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。

締切は2012年7月2日(月)です。

URL <http://www.consortium.or.jp/>

〔トップページ→教職員の方→大学職員共同研修プログラム〕

e-mail [sd@consortium.or.jp](mailto:sd@consortium.or.jp)

## 研修プログラム

- アカウンタビリティ(説明力)求められる背景 (講義)
  - \* 大学のステークホルダーの合意の形成の重要性
  - \* 大学職員に求められる説明責任とは
- ステークホルダーにわかりやすく伝える技法 (講義と演習ワーク)
  - \* 要点を簡潔にまとめる話法
  - \* 情報をわかりやすく整理する方法とまとめの技術
- 職員に求められる論理的伝達法の技法 (講義とグループワーク)
  - \* ロジックを用いた論理的伝達法を身につける
  - \* 3点手法の説明力で伝えたいことを明確に伝える
  - \* 伝達話法のトレーニングとグループ発表
- 説得力のある説明のポイントと注意点 (講義)
  - \* 相手視点に立つことのポイントと注意点
- 論理的視点からのアプローチ技法 (演習ワーク)
  - \* PREP 話法の活用法
  - \* 大学内の状況に合わせた説明話法の活用例
- 相手に納得させる伝え方の基本 (講義とロールプレイング)
  - \* ステークホルダーに信頼感を与える表現方法
  - \* 説明場面の目的を相手に明確に伝える
- 効果的に情報を伝えるためのトレーニング (グループワークと発表)
  - \* 情報伝達の整理とプレゼンテーションのシナリオ作成
  - \* 情報を正確に伝達するために
  - \* グループ発表⇒コメント評価⇒自己課題の確認
- まとめ

## 講師派遣元

株式会社ウィズネス/WITNESS

〒604-8123 京都市中京区堺町通四条上ル八百屋町 555 澤栄ビル 301

TEL 075-257-2781

URL <http://www7a.biglobe.ne.jp/~witness/>